

湖南省立甲西図書館リニューアル基本構想

令和8年3月

湖南省教育委員会

目 次

第1章 基本構想策定の背景・目的	1
第2章 甲西図書館の現況	2
1. 甲西図書館の施設について	2
2. 甲西図書館のサービス等について	3
3. 同規模自治体との比較	12
第3章 市の現況と将来方向	14
1. 市の現況	14
2. 上位・関連計画での図書館の位置づけ	15
第4章 市民ニーズ調査	17
1. 市民アンケート調査	17
2. タウンミーティング開催結果	26
3. 市民ワークショップ開催結果	28
第5章 先進事例調査	31
第6章 課題の整理	35
第7章 甲西図書館の目指すすがた	37
1. 甲西図書館の将来像	37
2. サービス・施設等の今後の方向性	37

第1章 基本構想策定の背景・目的

本市は、人口減少、少子高齢化が進行するなか、「第二次湖南省総合計画基本構想・後期基本計画」（令和3年4月策定）を政策の軸に据え、市民の多様化する価値観やライフスタイルを実現し、市民が生涯住み続けたいまちを目指して、本市の将来像を「ずっとここに暮らしたい！みんなで創ろう きらめき湖南」としました。

さらに、甲西図書館、甲西文化ホール、森北公園一帯のエリアを「憩いの文化ゾーン」と位置付け、各施設を一体的に利用できるようにすることで、エリアの魅力を向上することも想定しています。

加えて、「湖南省子ども計画」では、公共施設の整備にあたって、親子が気軽に交流するための空間整備や、子ども・若者の視点に立った多様な居場所づくりを推進することを想定しています。

甲西図書館は、平成元年に開館し、石部図書館とともに35年以上にわたって本市の読書推進と資料の保存・公開の機能を担ってきましたが、施設・設備が老朽化するとともに、利用も減少傾向となり、かつての賑わいが失われつつあります。そこで、本構想では、甲西図書館を、より多くの市民が集い活用できる活気のある施設とするため、今後実施予定の甲西図書館リニューアル基本設計・実施設計の基礎資料として、甲西図書館の目指すがたとりリニューアルのコンセプトを取りまとめます。

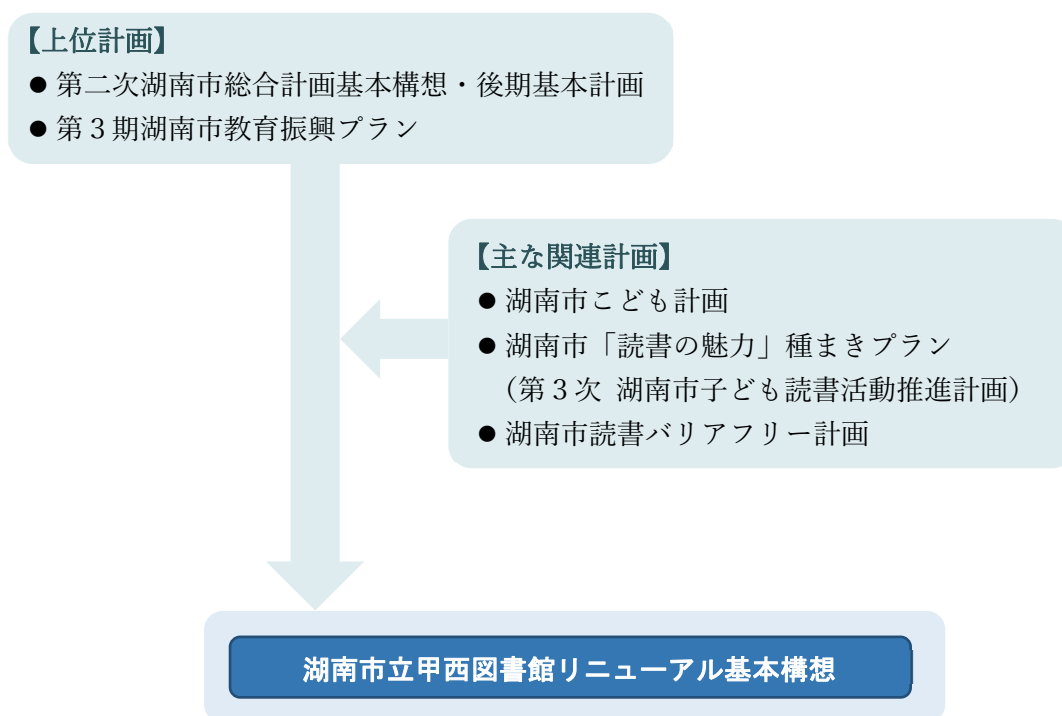


図 1-1 基本構想の位置付け

第2章 甲西図書館の現況

1. 甲西図書館の施設について

甲西図書館は地上2階建てで、1階の玄関を入って右側に閲覧室があり、閲覧室に向かって右側に児童書コーナー、左側に一般書コーナーがあります。加えて、両コーナーの間に新聞・雑誌コーナーとリスニングコーナーがあります。また、玄関を入って左奥には、おはなし会に使用する多目的会議室があります。

2階は、階段を上がって正面に積層書庫、右側に読書会・会議等使用する集会室があり、右側の壁伝いに展示ケース、さらにその奥に講座、人形劇、映画会等使用する視聴覚室があります。また、階段を上がって左側は機械室、倉庫等となっています。

表 2-1 施設概要

項目	内容
開館年	平成元年
所在地	湖南省中央五丁目 50 番地
構造	鉄筋コンクリート造 2 階建て
延床面積	2,311.79 m ² (機械室を含む)
施設構成	1 階：閲覧室、多目的会議室、BM 書庫、BM 車庫、事務作業室等 2 階：集会室、展示コーナー、視聴覚室、積層書庫、機械室、倉庫等
閲覧席数	一般：88 席 児童：38 席 合計：126 席



図 2-1 施設外観

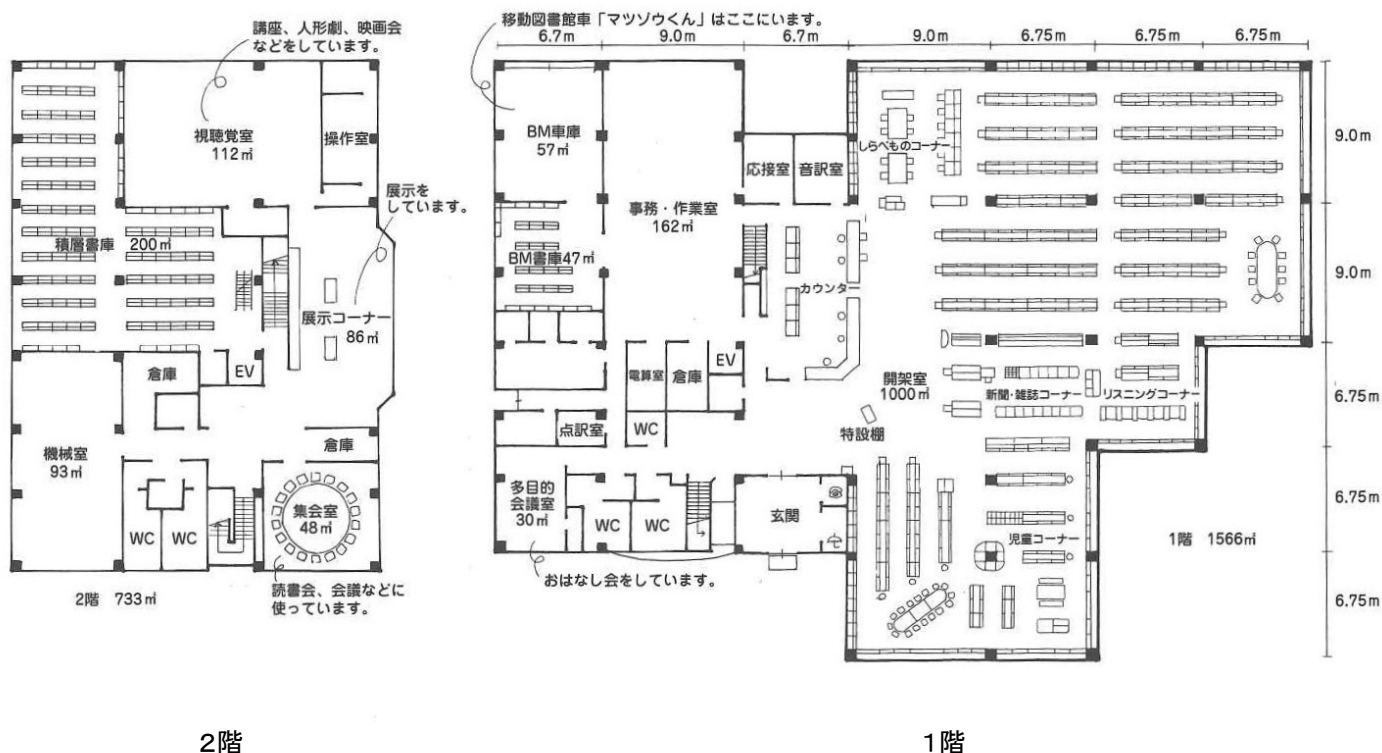


図 2-2 施設のレイアウト

2. 甲西図書館のサービス等について

(1) 開館時間・利用条件等

開館時間は平日・休日に関わらず 10:00～18:00 となっており、休館日は毎週月曜日と火曜日の 2 日間および毎月最終木曜日、祝日、年末年始、特別整理期間となっています。

貸出可能点数・期間は予約・リクエストを含め紙媒体の本と雑誌は 15 点まで 3 週間、CD は 5 点まで 3 週間、電子媒体の本は 2 点まで 2 週間となっています。

表 2-2 開館時間・利用条件等

項目		内容
開館時間等	開館時間	10:00～18:00
	休館日	月曜日・火曜日・第 4 木曜日、年末年始、特別整理期間
紙媒体資料の利用条件	利用対象者	本市在住・在勤・在学者および甲賀市在住者
	貸出可能点数・期間	本と雑誌：15 点まで 3 週間 CD：5 点まで 3 週間
	予約・リクエスト可能点数	本と雑誌：15 点まで CD：5 点まで
電子媒体資料の利用条件	利用対象者	本市在住・在勤・在学者および甲賀市在住者
	貸出可能点数・期間	5 点まで 2 週間
	予約・リクエスト	5 点まで

(2) 対象別サービス

対象別サービスとして、以下を実施しています。

表 2-3 対象別サービスの内容

対象者	サービス内容
全域	・移動図書館が市内保育園、小学校、まちづくりセンター等 20 箇所を月 1 回巡回（令和 6 年度実績）
児童	・ふれあいスペース（親子で絵本を読めるスペース）を設置 ・夏休み中に、2 階展示コーナーに学習スペースを設置 ・学校・幼稚園・保育園・こども園等から図書館見学を受け入れ ・ブックスタートを実施（令和 6 年度実績 148 人）
若年層	・YA コーナー ¹ の設置 ・HP で若年層向けのブックリストを公開 ・若年層向けの電子媒体資料を収集

¹ ヤングアダルトコーナーの略で、主に中学生・高校生を対象とした本を配架したコーナー

対象者	サービス内容
障がい者	・ アクセシブルな図書の収集 ・ ボランティア等による対面朗読 ・ 視覚障がい者を対象とした、ボランティア等製作の音訳資料の郵送 ・ 読書支援機器・用具の館内設置 ・ りんごの棚²の設置

(3)所蔵資料数

過去5年間の所蔵資料数について、紙媒体は増加傾向にあり、令和6年度の蔵書数は合計で256,942冊、指数³は1.09となっています。うち一般書は191,662冊、児童書は65,280冊となっており、令和5年度から6年度にかけて児童書の増加が大きく、令和6年度の児童書の指数は1.13となっています。

一方、電子書籍について、児童書は増加傾向にあるものの、一般書および一般・児童を合わせた全体では減少傾向にあり、令和6年度の蔵書数は合計で2,789冊、指数は0.94となっています。

表 2-4 過去5年間の蔵書数の推移

種別		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数
紙媒体	一般書	178,505	1.00	182,873	1.02	186,599	1.05	187,091	1.05	191,662	1.07
	児童書	57,745	1.00	58,204	1.01	59,083	1.02	60,291	1.04	65,280	1.13
	合計	236,250	1.00	241,077	1.02	245,682	1.04	247,382	1.05	256,942	1.09
電子書籍	一般書	2,717	1.00	2,765	1.02	2,289	0.84	2,289	0.84	2,191	0.81
	児童書	260	1.00	278	1.07	365	1.40	365	1.40	598	2.30
	合計	2,977	1.00	3,043	1.02	2,654	0.89	2,654	0.89	2,789	0.94

※「湖南市立図書館事業実績報告」をもとに作成

※ 紙媒体は移動図書館は含まず、甲西図書館のみの数字

2 すべての子どもに読書の楽しみを体験してもらうため、支援が必要な子どもが利用しやすい形式の資料や、読書を支援するための道具を置いた棚

3 令和2年度の実績値を1とした場合の各年度の値（以下同じ）

(4)受入・除籍数

過去5年間の購入数は減少傾向にあり、令和6年度は5,984冊で、指数は0.86となっています。一方、除籍数は令和4年度まで減少傾向でしたが、蔵書数が書庫の収容能力以上となったことから、令和5年度以降増加に転じ、令和6年度は8,595冊で、指数は3.58となっています。その結果、令和6年度は購入・寄贈を合わせた受入数よりも除籍数が多くなり、寄贈も合わせた合計で2,539冊のマイナスとなっています。

表 2-5 過去5年間の受入・除籍数の推移

項目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数
受入	購入	6,978	1.00	6,847	0.98	6,426	0.92	6,264	0.90	5,984	0.86
	寄贈	606	1.00	208	0.34	338	0.56	454	0.75	72	0.12
	小計	7,584	1.00	7,055	0.93	6,764	0.89	6,718	0.89	6,056	0.80
除籍		▲ 2,398	1.00	▲ 2,228	0.93	▲ 2,159	0.90	▲ 5,018	2.09	▲ 8,595	3.58
合計		5,186	1.00	4,827	0.93	4,605	0.89	1,700	0.33	▲ 2539	▲ 0.49

※「湖南省立図書館事業実績報告」をもとに作成

(5)開架・閉架の構成比

過去5年間の開架・閉架の比率について、令和3年度まで開架の割合が低くなっていますが、令和4年度から逆転し、開架の割合が高くなっています。さらに、令和4年度以降、開架の比率は減少傾向となっており、令和6年度末の開架・閉架の比率は50：50となっています。

表 2-6 過去5年間の開架・閉架数の推移

項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	点数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比
開架	124,597	47.0%	123,064	45.5%	153,866	55.9%	147,837	53.4%	137,545	50.0%
閉架	140,450	53.0%	147,186	54.5%	121,264	44.1%	129,270	46.6%	137,427	50.0%
合計	265,047	100.0%	270,250	100.0%	275,130	100.0%	277,107	100.0%	274,972	100.0%

※「日本の図書館」をもとに作成

※開架・閉架の点数は視聴覚資料等を含み、蔵書数と異なる

(6)実施事業

新型コロナウイルス感染症拡大期は感染対策のためイベント等の実施が少なくなりましたが、収束後の令和4年ごろから実施事業を増やし、令和6年度には、平均して毎週1回程度おはなし会その他のイベントを開催しています。

実施事業の種類はおはなし会のほか、夏休みの調べる学習相談会や図書館見学会等、子ども向けのものを中心に展開しています。

表 2-7 過去5年間の実施事業の推移

項目		令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
種別	事業名	開催数	参加人数	指数	開催数	参加人数	指数	開催数	参加人数	指数	開催数	参加人数	指数	開催数	参加人数	指数
おはなし会	おはなしの森	6	12	1.00	4	28	2.33	12	78	6.50	12	122	10.17	15	156	13.00
	ちっちゃなかぜ	0	0	1.00	0	0	—	4	32	—	12	78	—	24	254	—
	小計	6	12	1.00	4	28	2.33	16	110	6.50	24	200	16.67	39	410	34.17
その他のイベント	夏休み 調べる学習相談会	9	31	1.00	4	7	0.23	0	0	—	0	0	—	3	1	0.03
	映画会	0	0	1.00	0	0	—	2	43	—	0	0	—	1	37	—
	図書館講座	0	0	1.00	1	9	—	0	0	—	0	0	—	2	10	—
	講演会	0	0	1.00	0	0	—	0	0	—	0	0	—	2	136	—
	その他	0	0	1.00	0	0	—	0	0	—	0	0	—	2	41	—
	小計	9	31	1.00	5	16	0.52	2	43	1.39	0	0	—	10	225	7.26
学校・幼稚園・保育園・こども園等の協力事業	図書館見学会等	3	108	1.00	1	47	0.44	0	0	—	2	80	0.74	5	94	0.87
展示		6	—	1.00	7	—	1.17	7	—	1.17	7	—	1.17	13	—	2.17
合計		24	151	1.00	17	91	0.60	25	153	1.01	33	280	1.85	67	729	4.83

※「湖南省立図書館事業実績報告」をもとに作成

表 2-8 主なイベント・催事(令和6年度)

主な対象	名称	実施者・講師	開催場所	開催期間・回数等	参加人数 (累計)
乳幼児・ 児童 保護者	おはなしの森	職員	甲西図書館	毎月第四金曜 (12回)	121人
				図書館まつり期間 (3回)	35人
	まちかど図書室	職員	菩提寺まちセン	1月18日(2回)	32人
	よっといでたいむ	職員	石部図書館	毎月第一日曜 (9回)	43人
	ちっちゃなかぜおはなし かい	ボランティア	甲西図書館	奇数月 第三土曜 (24回)	254人
	きじっこおはなしかいスベ シヤル	ボランティア と職員	石部図書館	10月27日(1回)	13人
	こども映画会(『パンやの ろくちゃん〜こねこのき ようだい グルグルとゴロゴロ〜』ほ か)	職員	甲西図書館	12月22日	37人
	夏休み調べる学習相談会	職員	甲西図書館	夏季	1組
市民一般	湖南省制20周年記念講 演会「松島むうの世界」	松島むう(イ ラスト エッ セイスト)	甲西図書館	12月7日	69人
	湖南省制20周年記念講 演会「いかいゆり子講演 会 源氏物語と紫式部と近 江」	いかいゆり子	甲西図書館	2月16日	67人
	ブックスタートボランテ ィア養成講座	ブックスタート 活動者	甲西図書館	9月19日	5人
	はじめての図書館使い方 講座	職員	甲西図書館	1月11日	5人
	植樹祭(サツキの苗木植 樹)	市職員	甲西図書館	6月1日	—
	雑誌のリサイクル	職員	甲西図書館	6月	—
	第3回湖南省「図書館を使 った調べる学習コンク ール」	市	—	7~9月	—
	雑誌と本のリサイクル	職員	石部図書館	7月	—
	紙芝居と絵本を楽しむ会	ボランティア	甲西図書館	8月24日	25人
	湖南省市制施行20周年イ ベント(キドキド・木育お もちゃ、しおり作り等)	市職員	甲西図書館	10月6日	—
	秋の図書館まつり	職員	甲西図書館・ 石部図書館	10月	—
	鉄道模型運転会	ボランティア	甲西図書館	11月2日、3日	—
	ビブリオバトル	実行委員会と 職員	甲西図書館	11月16日	バトラー 9人 観戦者 17人

(7)貸出数

過去5年間の貸出数について、甲西図書館、移動図書館ともに令和2年度から令和3年度に増加していますが、令和4年度以降減少傾向となっており、甲西図書館の令和6年度合計は約22.5万冊、指数は0.98、1日あたりの貸出数は973冊、指数は0.92となっています。加えて、移動図書館の令和6年度合計は約1万冊、指数は1.19、1回あたりの貸出数は42冊、指数は0.89となっています。

電子図書館は、新型コロナウイルスの感染症拡大期であった令和2年度が貸出数としては最も多く、感染拡大の収束に伴って年々減少し、令和6年度では合計589冊、指数は0.39となっています。

表 2-9 過去5年間の貸出数の推移

項目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数	冊数	指数
甲西図書館	一般	169,442	1.00	178,598	1.05	167,175	0.99	166,191	0.98	168,154	0.99
	児童	59,754	1.00	68,542	1.15	63,674	1.07	62,765	1.05	57,523	0.96
	合計	229,196	1.00	247,140	1.08	230,849	1.01	228,956	1.00	225,677	0.98
	開館日数	217	1.00	235	1.08	237	1.09	243	1.12	232	1.07
	1日あたりの貸出冊数	1,056	1.00	1,052	1.00	974	0.92	942	0.89	973	0.92
移動図書館	一般	1,985	1.00	2,425	1.22	2,684	1.35	2,710	1.37	2,626	1.32
	児童	6,020	1.00	10,841	1.80	8,099	1.35	7,182	1.19	6,909	1.15
	合計	8,005	1.00	13,266	1.66	10,783	1.35	9,892	1.24	9,535	1.19
	巡回数	170	1.00	255	1.50	242	1.42	245	1.44	228	1.34
	1回あたりの貸出冊数	47	1.00	52	1.10	45	0.95	40	0.86	42	0.89
電子図書館	一般	1,398	1.00	854	0.61	771	0.55	652	0.47	554	0.40
	児童	111	1.00	105	0.95	67	0.60	72	0.65	35	0.32
	合計	1,509	1.00	959	0.64	838	0.56	724	0.48	589	0.39

※「湖南市立図書館事業実績報告」をもとに作成

甲西図書館の過去5年間の年齢別貸出数について、働き世代に相当する19歳～59歳の貸出数は、令和2年度から令和3年度に増加していますが、令和3年度以降減少傾向となっており、令和6年度は約8.2万冊となっています。

一方、60歳以上の貸出数は、令和3年度から令和4年度に減少していますが、令和4年度以降は増加傾向となっており、令和6年度は約10.3万冊となっています。

さらに、小学生以下、中学生・高校生は、年度によって増減がありますが、おおむね横ばいの傾向となっており、令和6年度はそれぞれ約2.8万冊、0.4万冊となっています。

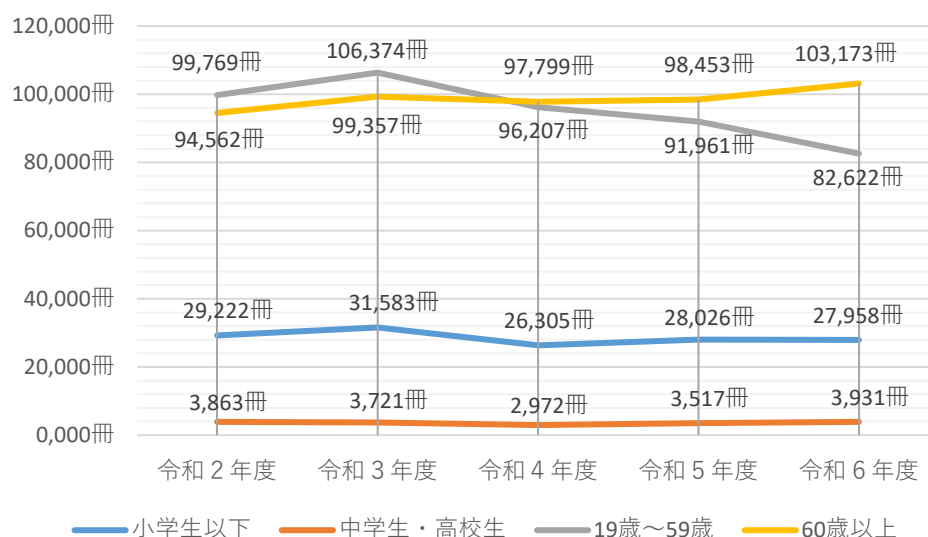


図 2-3 甲西図書館の過去5年間の年齢別貸出数

移動図書館の過去5年間の年齢別貸出数について、小学生以下の貸出数は、令和2年度から令和3年度に倍近くに増加していますが、令和3年度以降減少傾向となっており、令和6年度は約0.6万冊となっています。

さらに、19歳～59歳、60歳以上は、年度によって増減がありますが、おおむね横ばいの傾向となっており、令和6年度はそれぞれ約0.1万冊、0.2万冊となっています。

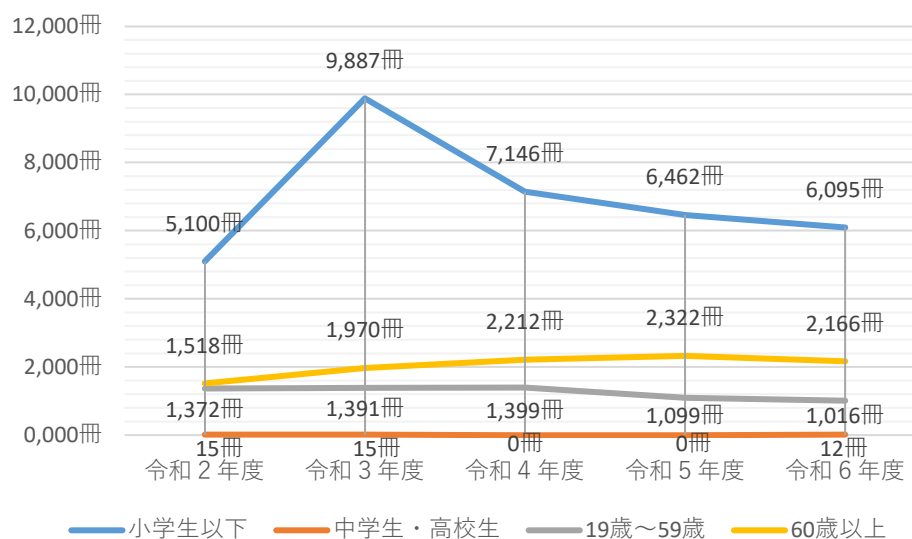


図 2-4 移動図書館の過去5年間の年齢別貸出数

(8)貸出利用者数

過去5年間の貸出利用者数について、甲西図書館は年度によって増減がありますが、令和6年度合計は約48,000人、指数は1.10、1日あたりの貸出利用者数は207人、指数は1.03となっています。移動図書館は令和2年度から令和3年度に増加していますが、令和4年度以降減少傾向となっており、令和6年度合計は約4,400人、指数は1.20、1回あたりの貸出利用者数は19人、指数は0.90となっています。

表 2-10 過去5年間の貸出利用者数の推移

項目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		人数	指数	人数	指数	人数	指数	人数	指数	人数	指数
甲西図書館	一般	40,026	1.00	41,351	1.03	38,903	0.97	41,161	1.03	43,890	1.10
	児童	3,377	1.00	3,587	1.06	3,056	0.90	3,556	1.05	4,022	1.19
	合計	43,403	1.00	44,938	1.04	41,959	0.97	44,717	1.03	47,912	1.10
	開館日数	217	1.00	235	1.08	237	1.09	243	1.12	232	1.07
	1日あたりの貸出利用者数	200	1.00	191	0.96	177	0.89	184	0.92	207	1.03
移動図書館	一般	551	1.00	590	1.07	659	1.20	786	1.43	737	1.34
	児童	3,098	1.00	5,657	1.83	4,978	1.61	4,123	1.33	3,657	1.18
	合計	3,649	1.00	6,247	1.71	5,637	1.54	4,909	1.35	4,394	1.20
	巡回数	170	1.00	255	1.50	242	1.42	245	1.44	228	1.34
	1回あたりの貸出利用者数	21	1.00	24	1.14	23	1.09	20	0.93	19	0.90

※「湖南市立図書館事業実績報告」をもとに作成

(9)予約処理件数

過去5年間の予約処理件数は、令和4年度まで増加傾向でしたら、令和5年度から減少傾向となっており、令和6年度は約9,400件、指数は0.93となっています。

表 2-11 過去5年間の予約処理件数の推移

種別	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数
予約処理件数	10,072	1.00	11,018	1.09	11,022	1.09	9,875	0.98	9,404	0.93

※「湖南市立図書館事業実績報告」をもとに作成

(10) 団体貸出数

過去5年間の団体貸出について、小・中学校向けは実績のない年度もありますが、合計は減少傾向となっており、令和6年度は41件、1,025冊、指数は0.41となっています。

表 2-12 過去5年間の団体貸出数の推移

対象	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	件数	冊数	指数	件数	冊数	指数	件数	冊数	指数	件数	冊数	指数	件数	冊数	指数
小・中学校向け	6	264	1.00	2	77	0.29	0	0	—	0	0	—	0	0	—
保育園・幼稚園・ こども園向け	89	2,225	1.00	61	1,520	0.68	58	1,450	0.65	58	1,450	0.65	41	1,025	0.46
合計	95	2,489	1.00	63	1,597	0.64	58	1,450	0.58	58	1,450	0.58	41	1,025	0.41

※「湖南市立図書館事業実績報告」をもとに作成

3. 同規模自治体との比較

本市と人口や産業構造が似ている類似団体のうち、人口5万人以上6万人未満は19自治体あり、それらの中央図書館と甲西図書館を表2-13のとおり比較しました。

甲西図書館の延床面積は2,299 m²と平均値とほぼ同じですが、蔵書冊数約28万冊、開架冊数約15万冊は平均値を大きく上回る一方、開架率53.4%は平均をわずかに下回っています。延床面積に対して蔵書冊数が多めであるため、開架率は平均を下回っていることが考えられます。

同様に児童書冊数約8万冊も平均値を大きく上回りますが、児童書の割合28.3%は平均をわずかに下回っています。蔵書冊数が全体的に多めで、相対的に児童書の割合が低くなっていることが考えられます。

さらに、貸出数約24万冊は平均をわずかに下回り、予約件数約1万件、団体貸出数1,350冊は平均を大きく下回っています。利用者が蔵書に魅力を感じ、予約を含めた多様な利用方法を選択するようなサービスが求められます。加えて、学校・幼稚園・保育園・こども園等の団体貸出の利用を促進することが求められます。

表 2-13 類似団体のうち人口5万人以上6万人未満の自治体の中央図書館との比較

県名	図書館名	自治体の人口	開館年	開館からの年数	延床面積	自治体内の館数	蔵書冊数	開架冊数	開架率	児童書冊数	児童書の割合	来館者数	貸出数	人口1人あたりの貸出数	予約件数	団体貸出冊数
岡山県	玉野市立図書館	55,721	平成29年	8年	2,260	0	199,762	166,029	83.1%	68,416	34.2%	358,912	350,656	6.3	32,081	20,034
山口県	下松市立図書館	57,120	平成24年	13年	1,983	0	251,945	158,420	62.9%	67,935	27.0%	179,340	522,815	9.2	35,255	24,073
福島県	白河市立図書館	58,743	平成23年	14年	2,734	4	320,117	215,055	67.2%	65,756	20.5%	239,077	559,158	9.5	16,292	292
福島県	南相馬市立中央図書館	57,527	平成21年	16年	3,546	3	309,618	—	—	65,163	21.0%	174,626	306,753	5.3	41,226	50,884
滋賀県	野洲図書館	50,711	平成14年	23年	3,561	2	379,288	148,935	39.3%	116,139	30.6%	—	461,454	9.1	65,197	55,841
大分県	宇佐市民図書館	53,395	平成11年	26年	3,563	3	219,596	133,772	60.9%	47,459	21.6%	104,256	222,130	4.2	10,193	10,784
宮崎県	日向市立図書館	59,390	平成9年	28年	1,202	0	179,919	103,434	57.5%	60,791	33.8%	119,760	157,358	2.6	12,756	35,778
山口県	山陽小野田市立中央図書館	60,209	平成7年	30年	3,498	4	244,770	82,660	33.8%	60,142	24.6%	99,968	207,042	3.4	20,066	16,016
佐賀県	伊万里市民図書館	52,721	平成7年	30年	4,375	0	394,305	327,245	83.0%	102,746	26.1%	88,269	234,024	4.4	13,280	94,738
新潟県	村上市立中央図書館	55,919	平成5年	32年	1,262	2	184,746	100,000	54.1%	49,900	27.0%	107,985	142,578	2.5	12,611	7,761
長野県	千曲市立更埴図書館	59,529	平成2年	35年	973	3	132,245	74,633	56.4%	38,393	29.0%	40,217	171,935	2.9	20,399	5,129
滋賀県	湖南市立甲西図書館	54,601	平成元年	36年	2,299	2	277,107	147,837	53.4%	78,346	28.3%	—	239,572	4.4	9,875	1,350
静岡県	湖西市立中央図書館	58,400	平成元年	36年	2,474	2	164,031	121,461	74.0%	54,446	33.2%	111,833	225,223	3.9	12,282	5,678
岐阜県	美濃加茂市中央図書館	57,220	昭和62年	38年	1,231	2	148,396	66,157	44.6%	47,648	32.1%	50,528	108,310	1.9	3,725	9,605
埼玉県	秩父市立秩父図書館	59,244	昭和61年	39年	3,823	2	356,191	158,242	44.4%	117,016	32.9%	96,169	185,585	3.1	12,826	48,303
埼玉県	羽生市立図書館	53,951	昭和61年	39年	2,072	0	178,440	106,408	59.6%	58,540	32.8%	86,650	193,150	3.6	7,095	1,809
愛知県	常滑市立図書館	58,452	昭和58年	42年	700	0	167,157	103,200	61.7%	52,591	31.5%	58,173	305,238	5.2	23,060	3,332
群馬県	安中市図書館	55,245	昭和57年	43年	775	2	85,474	64,473	75.4%	19,208	22.5%	45,162	95,683	1.7	6,524	992
長野県	茅野市図書館	54,637	昭和55年	45年	1,614	0	209,952	94,176	44.9%	83,019	39.5%	98,994	226,679	4.1	30,497	18,795
岐阜県	土岐市図書館	55,842	昭和53年	47年	1,569	0	152,963	51,214	33.5%	44,780	29.3%	90,596	282,955	5.1	6,784	20,315
平均		56,429		31年	2,276	1.6	227,801	127,545	57.4%	64,922	28.9%	119,473	259,915	4.6	19,601	21,575

※「日本の図書館2024」をもとに作成し、開館年の新しい順に並び替え

※人口は令和5年1月1日現在の住民基本台帳人口

※蔵書冊数、開架冊数、児童書冊数は、令和6年3月31日現在の数字

※来館者数、貸出数、予約件数、団体貸出冊数は令和5年度の実績値

※実績値のない項目は「—」と記載

第3章 市の現況と将来方向

1. 市の現況

(1) 歴史

本市は滋賀県南部に位置し、古くは近江と伊勢を結ぶ伊勢参宮街道として栄え、江戸時代には東海道五十三次の 51 番目の石部宿が置かれ、街道を中心とした産業や文化が栄えました。また、市内には「湖南三山」と称する、国宝の建造物を有する常楽寺、長寿寺、善水寺のほか、由緒ある社寺が点在し、歴史・文化遺産が豊富です。



図 3-1 常楽寺・長寿寺・善水寺

さらに、名神高速道路の開通に伴い、昭和 40 年代に栗東および竜王インターチェンジ等に近接する立地条件を利用して県内最大の湖南工業団地が造成されました。加えて、JR 草津線が市域を東西に横断しており、市内には石部駅・甲西駅・三雲駅の 3 駅があります。これにより京阪神都市圏への通勤通学の利便性が高まり、ベッドタウンとしての住宅地開発が進みました。

(2) 人口

本市の人口を 5 年ごとの推移で見ると、全体では減少傾向となっており、令和元年度末に一時的に増加に転じているものの、令和 6 年度末は再び減少に転じ、令和 6 年度末の人口は 53,879 人となっています。

さらに、年齢 3 区分では 65 歳以上の割合が増加傾向で、令和 6 年度末で 26.5% となっているのに対し、15 歳～64 歳、15 歳未満の割合は減少傾向で、令和 6 年度末でそれぞれ 61.4%、12.2%となっています。

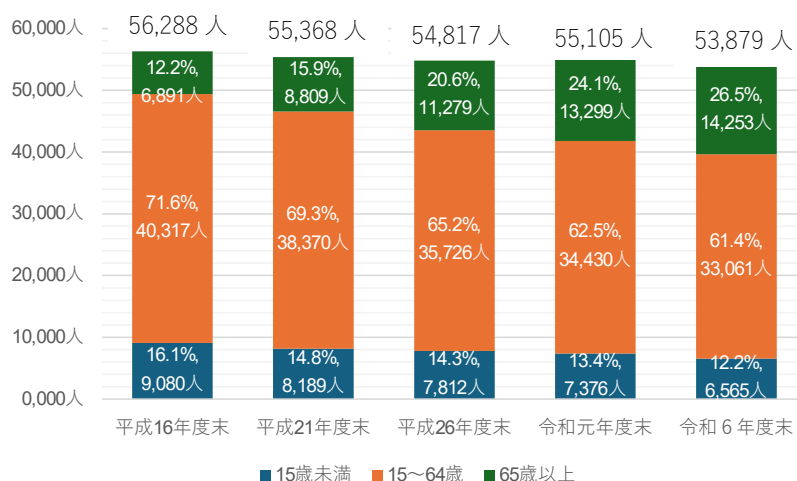


図 3-2 年齢3区分の5年ごとの人口推移

2. 上位・関連計画での図書館の位置づけ

上位計画・関連計画での図書館の位置づけは表 3-1 のとおりです。本市は、誰もが居場所と役割を持ち、つながりを持って支えあう地域づくりを進めており、そのために図書館機能の充実が必要ですが、厳しい財政状況を考慮し、図書館機能を 1 施設に統合し、行政運営の効率化を図る方向性が示されています。

表 3-1 上位・関連計画の方向性

計画	方向性
第二次湖南省総合計画基本構想 (令和3年4月策定)	① 暮らしの創造 ・ 活気と希望にあふれ、子どもが健やかに成長できる、安心・安全な暮らしを創造 ② まちの基盤 ・ 定住意向を高め、利便性の高い、快適な「都市」としての基盤を整える
第二次湖南省総合計画後期基本計画 (令和3年4月策定)	① 生涯学習環境の充実 ・ 地域の個性が生かされた生涯学習の推進 ・ 多様な学習機会の提供と情報発信による参加啓発 ② 図書館の機能充実 ・ 関係機関等との連携による地域に根ざした図書館の運営 ・ 市民ニーズに合わせた資料提供等の利用促進 ・ 地域資料の収集と情報発信の推進 ③ 生涯学習拠点の整備 ・ 市民の学習活動のニーズに合わせた拠点整備の推進 ④ 地域学習環境の整備 ・ 幅広い分野や年齢層の学習機会の提供・支援 ⑤ 誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会づくり ・ 誰もが交流できる多世代交流の場づくり等、誰もが居場所と役割を持ち、つながりを持って支えあう地域づくりに向けた取組を進める
第3期湖南省教育振興プラン (令和7年4月策定)	・ 公立図書館では、子どもの成長に資する児童図書やアクセシブルな図書の収集と提供を行いながら、おはなし会や人形劇、ブックトークなど、本に親しむ機会づくりに努める ・ 市民の財産である蔵書の充実を図り、施設内でも案内表示を工夫するなど、利用しやすい環境をつくり、よりよいサービスを提供 ・ ホームページの活用を含め効果的な PR を行うことが必要
湖南省こども計画 (令和7年3月策定)	・ まちづくりセンター、図書館などの公共施設の整備にあたっては、親子が気軽に交流するための空間整備や場の確保について積極的に検討 ・ こども・若者の視点に立った多様な居場所づくりを推進 ・ こども・若者に身近な公共施設の機能強化を図り、幅広い年代のこども・若者が自由に集まり、自由に過ごせる場となるよう整備について検討 ・ 図書館、学校などで連携しながら、こどもの読書活動を推進

計画	方向性
湖南省「読書の魅力」種まきプラン(第3次湖南省子ども読書活動推進計画) (令和2年3月策定)	① 読書活動に関する資料の収集と情報提供の充実 ・ 幅広い児童書の収集と、複本購入による蔵書の充実を図るとともに、図書館が所蔵する児童書等の情報を積極的に市民に提供 ② 子どもと本との出会いの場の提供 ・ おはなし会の定期的な開催やテーマ展示などを通し、子どもと本との出会いを促進 ③ 幼稚園・保育園等・学校・保健センター・子育て支援施設との連携 ・ 幼稚園・保育園・学校などで行っている読書活動や図書館での事業、乳幼児健診での事業などについて、相互に情報を交換し、よりよい連携方法を検討
湖南省読書バリアフリー計画 (令和5年3月策定)	・ 利用者のニーズに応えるため、公立図書館および学校図書館において、引き続きアクセシブルな書籍等の収集を進めるとともに、利用しやすい環境などの整備を進める

第4章 市民ニーズ調査

市民ニーズ調査は、市民アンケート調査、タウンミーティング、市民ワークショップの3つを実施しました。

1. 市民アンケート調査

(1) 調査概要

図書館を利用している市民の利用目的や満足度、図書館を利用していない市民の利用しない理由を把握するとともに、リニューアル後の甲西図書館に期待する設備やサービスを把握するために市民アンケート調査を実施しました。

調査は令和7年9月に実施し、13歳以上の市民2,000人を無作為抽出してアンケート票を郵送し、524件の回答を得られました。回収率は26.2%でした。

加えて、LINEおよび図書館内にアンケート用紙を設置し、それぞれ206件、65件の回答を得られました。なお、LINEおよび図書館内のアンケート回答者は、湖南市以外の在住者も含まれています。

表 4-1 市民アンケート調査概要

項目	内容
調査名	湖南市立甲西図書館リニューアル基本構想に関する市民アンケート調査
調査対象	13歳以上の市民2,000人（無作為抽出）
調査方法	郵送配布・甲西図書館内で配布/郵送・Web・LINE・甲西図書館内で記入回答
調査内容	① 甲西図書館の利用頻度 ② 甲西図書館の利用目的 ③ 甲西図書館の満足度 ④ 甲西図書館を利用しない理由 ⑤ リニューアル後の甲西図書館にほしい設備やサービス
調査期間	令和7年9月3日（木）～9月26日（土）
回収数	郵送回答：323件 Web 回答：201件 LINE 回答：206件 図書館内で回答：65件 合計：795件

(2)調査結果

① 回答者の年代・居住区

回答者の年代は70歳以上（28.9%）が最も多く、次いで60歳代（19.7%）、40歳代（15.0%）となっており、中高年層の割合が高くなっています。

また、回答者の居住区は三雲小学校区（17.6%）が最も多く、次いで菩提寺小学校区（17.1%）となっています。

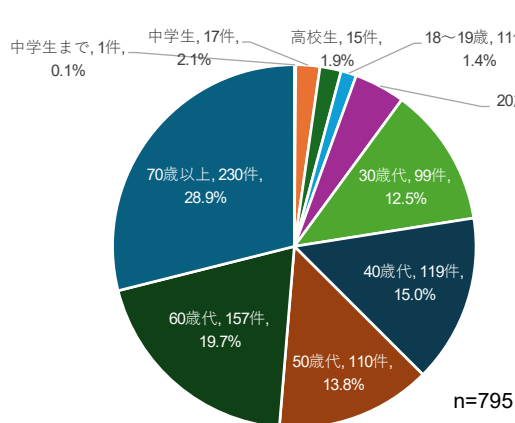


図 4-1 回答者の年代

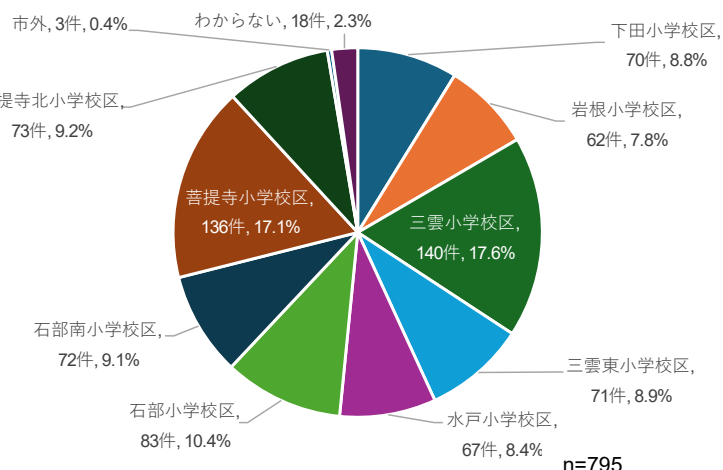


図 4-2 回答者の居住校区

② 甲西図書館の利用有無・利用頻度

甲西図書館の利用有無について、回答者の8割以上が利用したことがあると回答しています。

また、甲西図書館を利用したことがある回答者の利用頻度は月に1～2回（34.8%）が最も多く、次いで数ヶ月に1回（28.8%）、年に1回程度（16.0%）となっています。その他として、10年以上利用なし、子どもが小学生の時以来利用していない等の回答がありました。

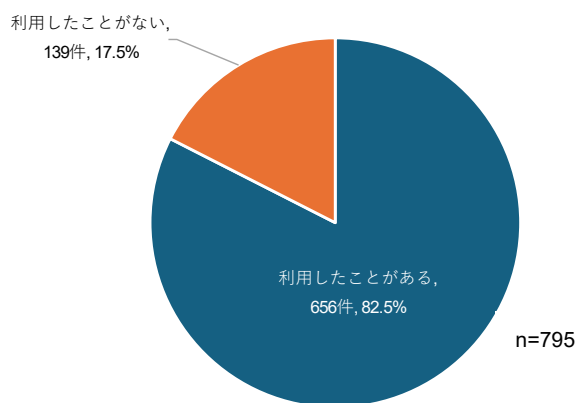


図 4-3 甲西図書館の利用有無

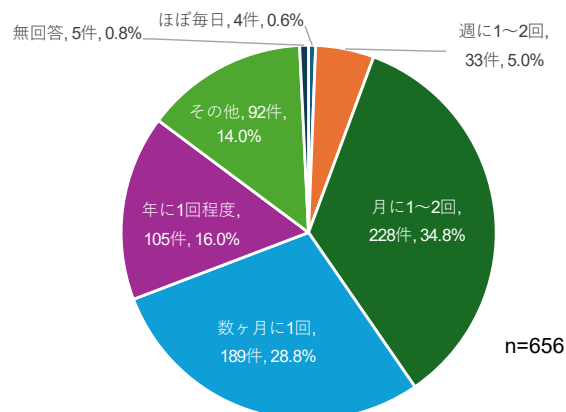


図 4-4 甲西図書館を利用したことがある回答者の利用頻度

③ 甲西図書館の利用目的(複数回答)

甲西図書館を利用したことがある回答者の利用目的は、自分が読む本を借りるため(77.9%)が最も多く、次いで子どもと読む本を借りるため(23.2%)、勉強・学習(調べもの)(19.4%)、イベントや講座への参加(18.7%)となっています。

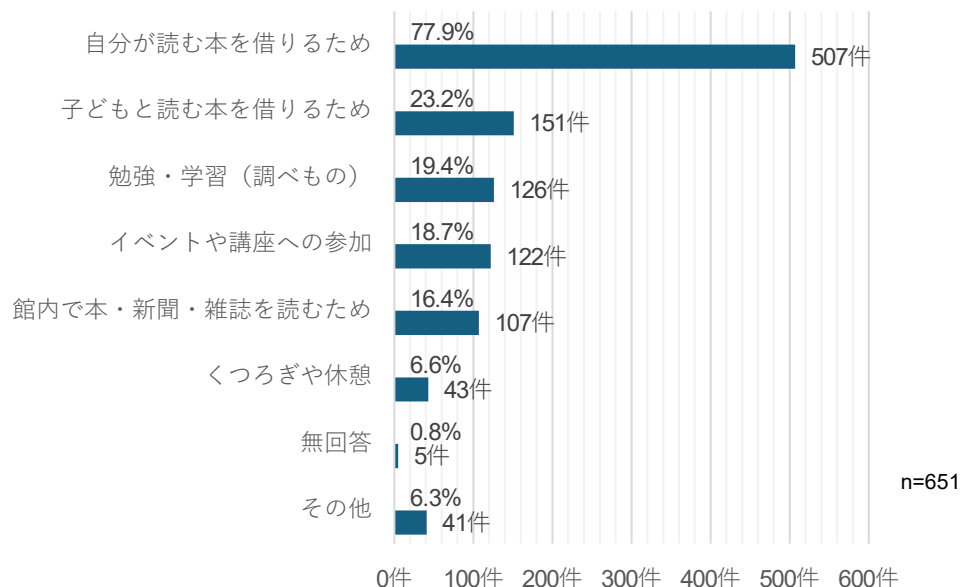


図 4-5 甲西図書館を利用したことがある回答者の利用目的

④ 本や雑誌の種類や量・探しやすさ

甲西図書館の本や雑誌の種類や量について、満足(23.0%)とやや満足(49.2%)を合わせると7割を超えており、回答者は全体的に満足している傾向がみられます。

また、本の探しやすさについて、本や雑誌の種類や量と同じように、満足(23.2%)とやや満足(48.8%)を合わせると7割を超えており、回答者は全体的に満足している傾向がみられます。

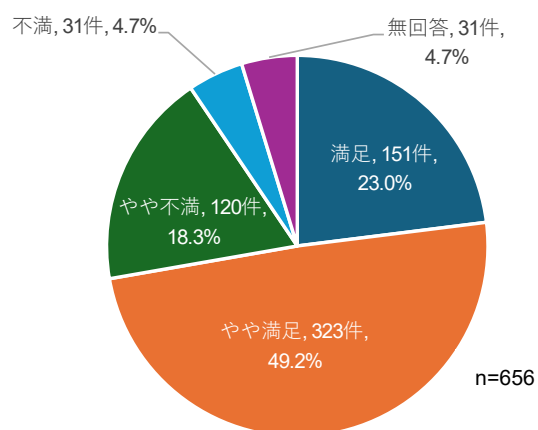


図 4-6 本や雑誌の種類や量の満足度

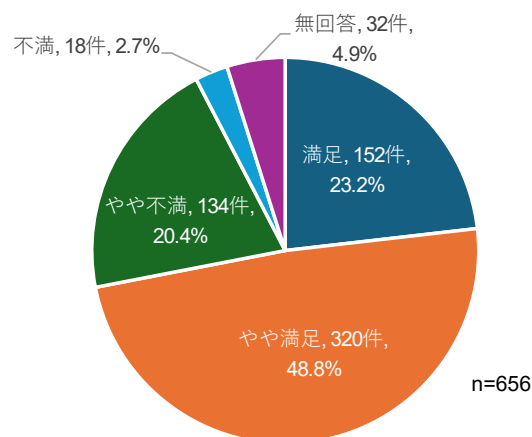


図 4-7 本の探しやすさの満足度

⑤ トイレ・駐車場の使いやすさ

甲西図書館のトイレの使いやすさについて、満足（20.3%）とやや満足（32.8%）を合わせると5割を超えているものの、不満（13.3%）とやや不満（25.9%）を合わせると4割弱が不満を感じている傾向がみられます。

また、駐車場の使いやすさについて、不満（21.0%）とやや不満（36.0%）を合わせると5割を超えており、満足（14.6%）とやや満足（23.6%）の合計38.2%を大きく上回っており、回答者は全体的に不満を感じている傾向がみられます。

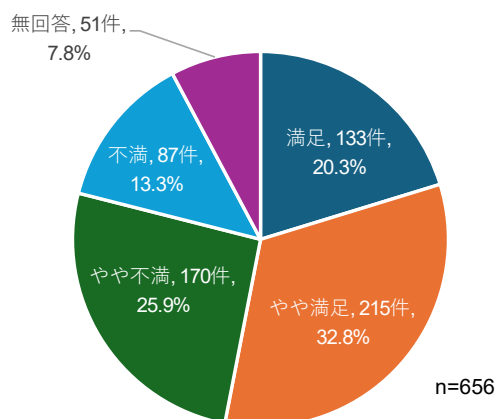


図 4-8 トイレの使いやすさ

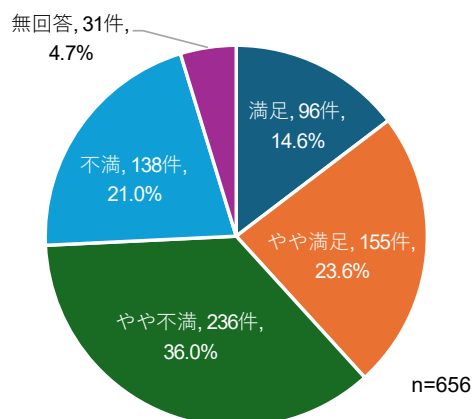


図 4-9 駐車場の使いやすさ

⑥ 職員の対応・照明の快適さ

甲西図書館の職員の対応について、満足（54.1%）とやや満足（36.6%）を合わせると9割を超えており、回答者は全体的に満足している傾向がみられます。

また、照明の快適さについて、満足（42.7%）とやや満足（40.5%）を合わせると8割を超えており、回答者は全体的に満足している傾向がみられます。

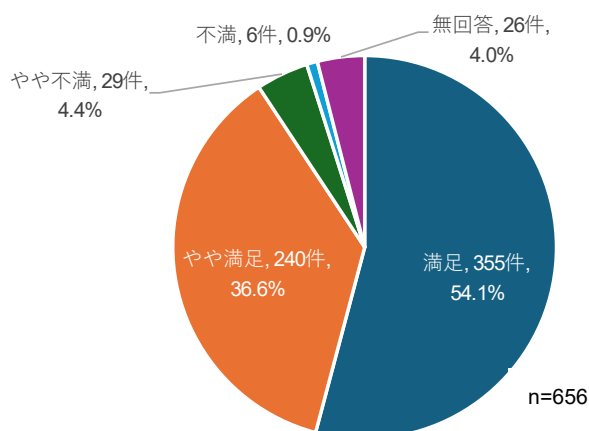


図 4-10 職員の対応

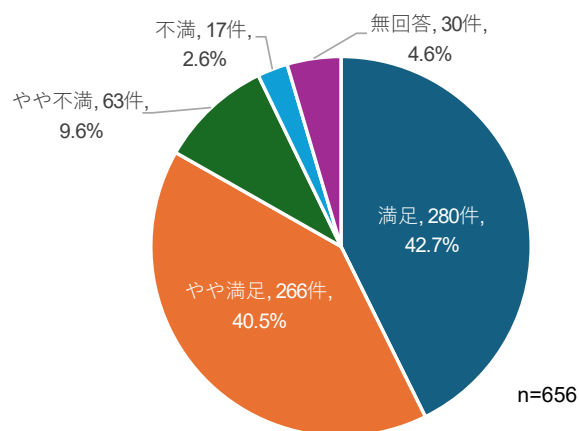


図 4-11 照明の快適さ

⑦ 読書スペースおよび調べもの・学習スペースの環境

甲西図書館の読書スペースの環境について、満足（27.0％）とやや満足（39.8％）を合わせると6割を超えているものの、不満（5.3％）とやや不満（22.6％）を合わせると3割弱が不満を感じている傾向がみられます。

また、調べもの・学習スペースの環境について、満足（20.3％）とやや満足（39.0％）を合わせると6割近くとなっているものの、不満（7.0％）とやや不満（27.4％）を合わせると3割を超えています。

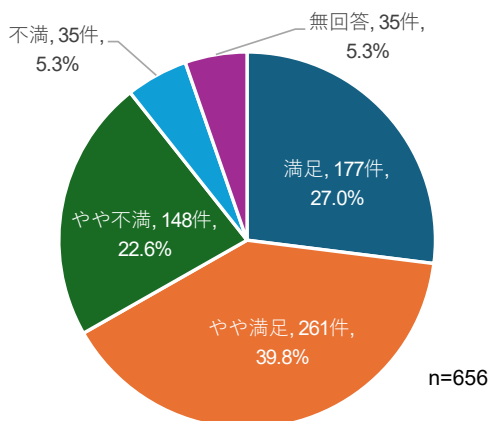


図 4-12 読書スペースの環境

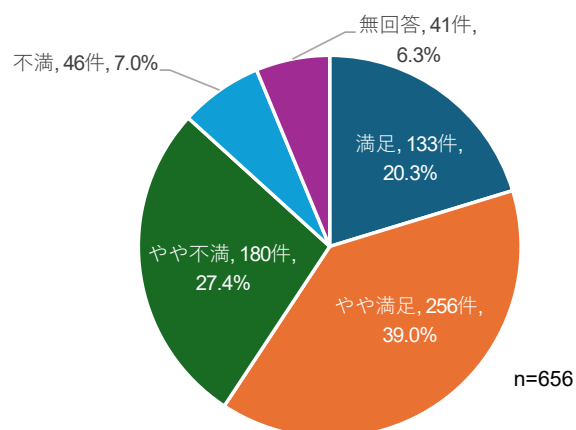


図 4-13 調べもの・学習スペースの環境

⑧ 開館時間

甲西図書館の開館時間について、満足（29.0％）とやや満足（38.7％）を合わせると7割弱となっているものの、不満（5.5％）とやや不満（22.3％）を合わせると3割弱となっています。

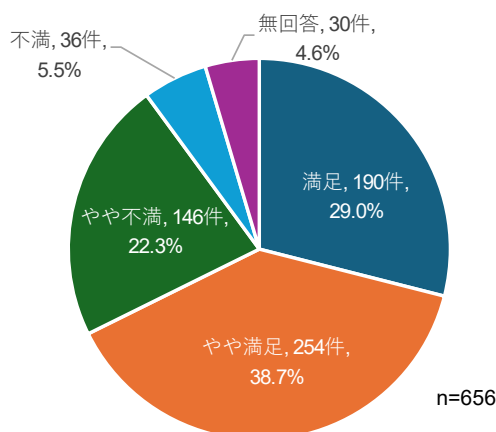


図 4-14 開館時間

⑨ 甲西図書館で改善してほしい点

甲西図書館で改善してほしい点については549件の回答がありました。主な内容について、資料・サービスについては、蔵書の種類・冊数を増やしてほしいという意見が最も多かったほか、本を探しやすいように配架してほしい、本の検索や予約をより便利にしてほしい、開館時間・開館日を延長・拡大してほしい、イベントを増やしてほしい等の意見がありました。

また、施設・設備については、学習スペースや読書スペースを拡充してほしい、カフェや飲食スペースをつくってほしい、読書や学習に集中できるスペースと親子が気兼ねなく利用できるスペースを分けてほしい、本を借りるだけでなく様々な過ごし方ができる多様なスペースを設けてほしい、館全体の雰囲気をもっと明るく開放的にしてほしい、駐車場やトイレを改善してほしい等の意見がありました。

表 4-2 改善してほしい点に関する主な意見

項目		内容
資料・サービスについて	本の貸出・返却等	・ 蔵書の種類・冊数を増やしてほしい（55件） ・ 本を探しやすいように配架してほしい（19件） ・ 本の検索や予約をより便利にしてほしい（14件） ・ 図書館以外の場所での資料返却など、より便利に利用できるようにしてほしい（6件）
	開館時間等	・ 開館時間・開館日を延長・拡大してほしい（47件）
	その他	・ イベントを増やしてほしい（13件）
施設・設備について	スペース	・ 学習スペースを拡大してほしい（41件） ・ 読書スペースを拡大してほしい（29件） ・ カフェや飲食スペースをつくってほしい（29件） ・ 集中できる場所と、子どもや親子連れが気兼ねなく利用できる場所をゾーン分けしてほしい（22件） ・ 多様・多機能なスペースを設けてほしい（17件）
	その他	・ 駐車場の広さや動線を改善してほしい（76件） ・ トイレを明るく快適にしてほしい（68件） ・ 館全体の雰囲気をもっと明るく開放的にしてほしい（26件） ・ 図書館や本によりアクセスしやすくしてほしい（12件） ・ バリアフリー化をしてほしい（7件）

⑩ 甲西図書館を利用したことがない理由(複数回答)

甲西図書館を利用したことがない回答者について、利用したことがない理由は、図書館に行く時間がない(41.3%)が最も多く、次いで本を読む習慣がない(35.5%)、図書館利用以外の方法で必要な本や情報を入手している(23.9%)となっています。

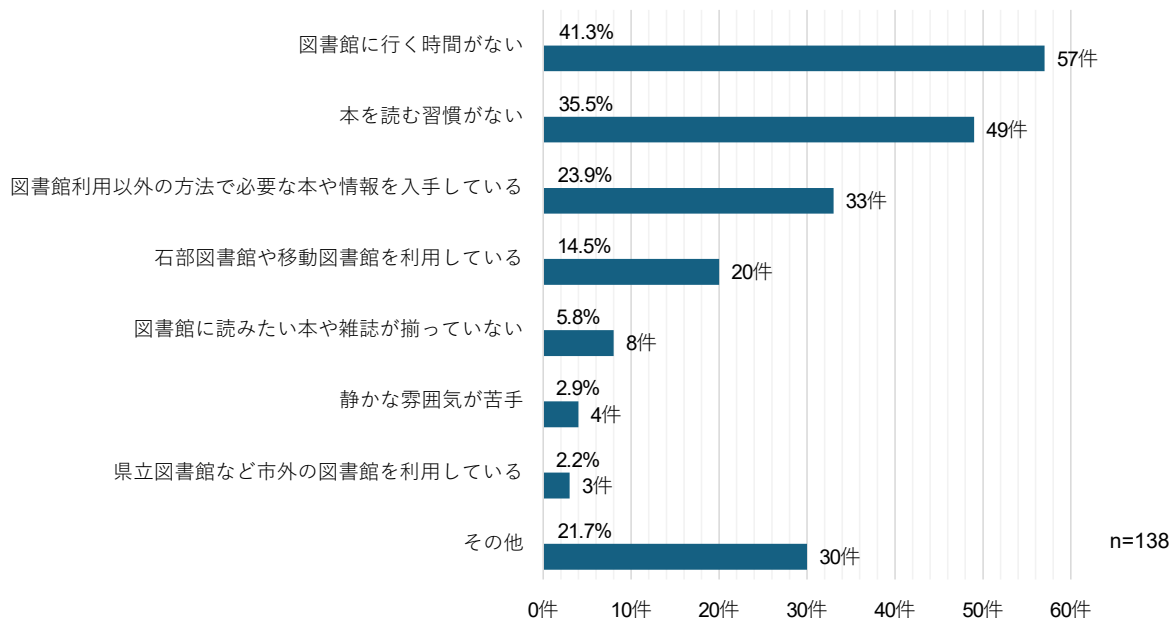


図 4-15 甲西図書館を利用したことがない理由

⑪ リニューアル後の甲西図書館にほしい設備やサービス(複数回答)

リニューアル後の甲西図書館にほしい設備やサービスについて、本や雑誌の充実(47.2%)が最も多くなっており、次いで飲食できるスペース(32.1%)、学習スペースの充実(25.5%)となっています。

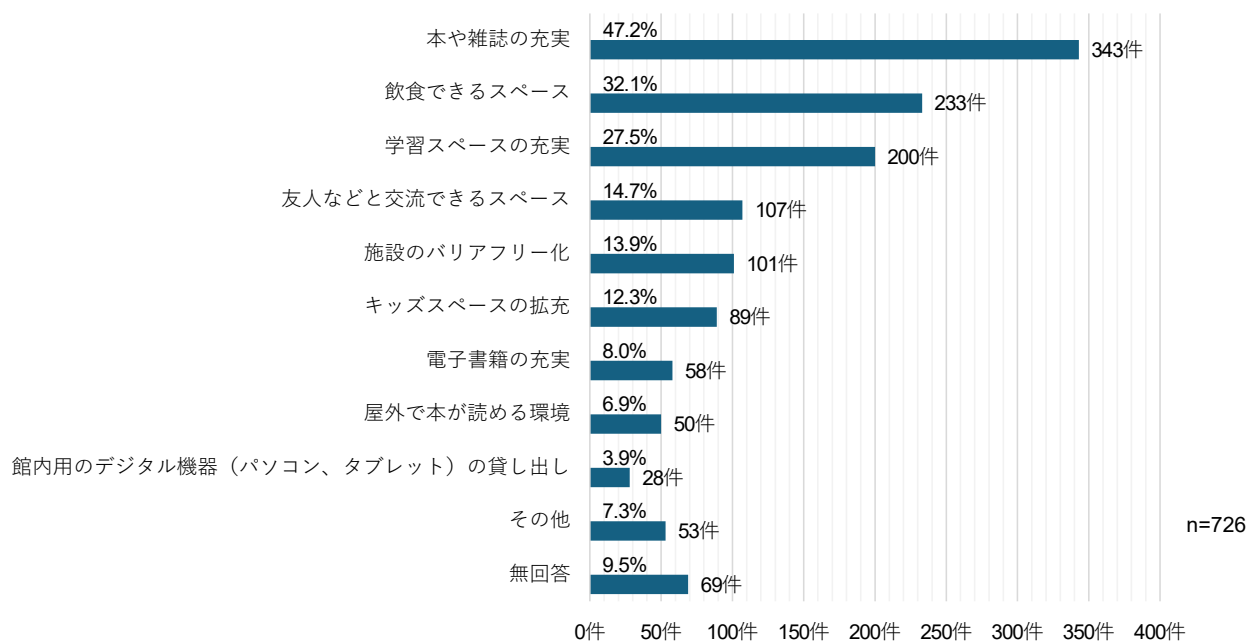


図 4-16 リニューアル後の甲西図書館にほしい設備やサービス

⑫ 甲西図書館を利用したい時間帯(複数回答)

甲西図書館を利用したい時間帯について、平日午前（29.0%）が最も多く、次いで平日午後（28.9%）、土日午後（26.0%）、土日午前（25.5%）、平日夜間（22.2%）となっています。

なお、現在の甲西図書館の開館時間は、水曜日から日曜日の10時～18時となっています。

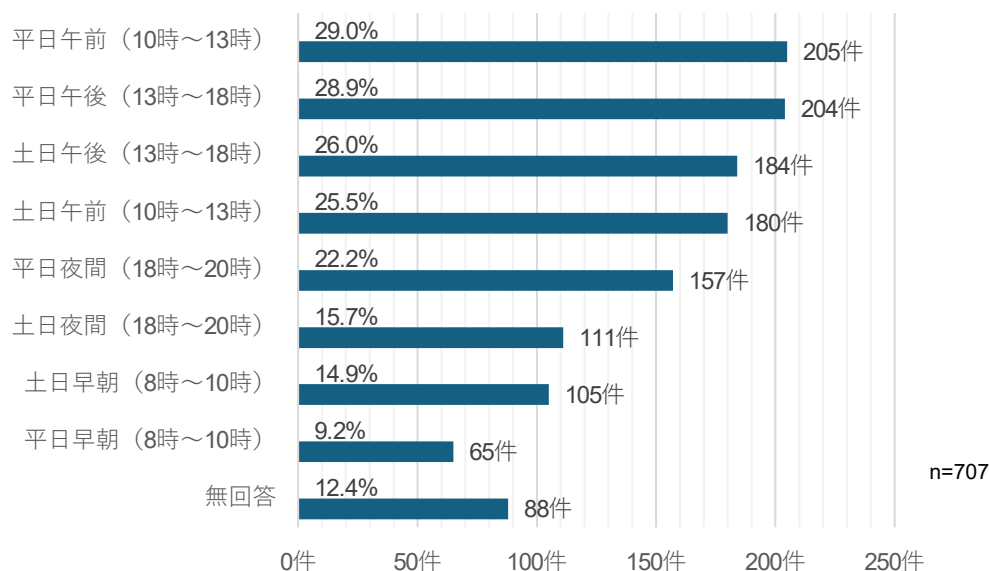


図 4-17 甲西図書館を利用したい時間帯

⑬ 甲西図書館と森北公園・文化ホールを組み合わせる場合の使い方

甲西図書館と森北公園・文化ホールの組み合わせ利用について、森北公園での図書館イベントの開催、文化ホールでの本に関するイベントの開催等の意見がありました。

さらに、図書館、森北公園、文化ホールの仕切りをなくして敷地を一体化する、駐車場をまとめる等の意見がありました。加えて、森北公園にカフェ等の飲食スペースや、本を読むための屋根のあるスペースをつくる等の意見がありました。

表 4-3 森北公園・文化ホールとの組み合わせ利用の主な意見

項目		内容
サービスについて	森北公園との連携	・ 森北公園での子ども向けおはなし会、古本市、スタンプラリー、屋外演奏会等のイベントの開催 ・ キッチンカーの誘致
	文化ホールとの連携	・ 本に関する講演会、演奏会、演劇等の開催
施設について	森北公園・文化ホールとの連携	・ 図書館、森北公園、文化ホールを仕切る道路をなくし、一体化してほしい ・ 図書館、森北公園、文化ホールの駐車場をまとめてほしい
	森北公園との連携	・ 図書館の本を森北公園で読めるように、森北公園に屋根のあるスペースをつくってほしい ・ カフェやオープンデッキ等、森北公園に飲食のできるスペースをつくってほしい ・ 森北公園の樹木や段差をなくし、子どもが遊べる芝生広場をつくってほしい

2. タウンミーティング開催結果

(1) 開催概要

本市では、市民主体のまちづくりを推進する方針のもと、市長が市民と直接対話し、市民意見を拝聴するとともに、市民に市政についての理解を深めてもらうために、年2回程度タウンミーティングを実施しています。

令和7年度は、6月に「つくろう、まちの憩い文化ゾーン」というテーマのもと、甲西図書館、甲西文化ホール、森北公園周辺の文化エリアの「理想の未来」について話し合うために、表4-4のとおり実施しました。

表 4-4 令和7年度タウンミーティングの開催概要

項目	内容
テーマ名	つくろう、まちの憩い文化ゾーン
実施日	第1回：令和7年6月20日（金）19：00～21：00 第2回：令和7年6月22日（日）13：30～15：30
実施場所	甲西図書館2階視聴覚室
参加者	第1回：29人 第2回：20人
参加条件	市内在住者および本市に関係する市外在住者

(2) 開催結果

タウンミーティングにおける甲西図書館についての意見は表4-5のとおり、本の配架や選書の工夫、利用者カードのアプリ開発や電子書籍等のICTの活用、親子で読書しやすい雰囲気づくり、多様なイベントの開催、開館時間の延長等の意見がありました。

さらに、寛いで本をゆっくり読めたり、自習できるスペース、親子で声を出して本を読めたり、靴を脱いで上がれるスペース、カフェや飲食のできるスペース等の設置、トイレの洋式化、駐車場の拡充等の意見がありました。

表 4-5 タウンミーティングでの図書館に関する市民意見

項目	内容
サービスについて	本の貸出・返却等 ・本を探しやすくするために、表紙を見せるように配架してほしい ・コミック等、若者のニーズに合った本を置いてほしい ・利用者カードをアプリにして、スマホで本を借りられるとよい ・電子書籍を充実してほしい
	児童コーナー ・親子で読書しやすい雰囲気としてほしい ・遊具や玩具、人形や木のおもちゃを置いてほしい
	その他 ・自分の趣味を発表できる場がほしい ・映画会や演奏会等のイベントを増やしてほしい ・働いている人も利用できるよう、開館時間を延長してほしい

施設について	閲覧室	・ 寛いで本をゆっくり読めるスペースをつくってほしい ・ 自習スペースをつくってほしい ・ 音を出してもよいスペースと静かなスペースを分けてほしい
	児童コーナー等	・ 親子で声を出して読み聞かせができるスペースをつくってほしい ・ 靴を脱いで上がれる、畳等のスペースがほしい ・ 親しみやすい飾りつけ等をしてほしい
	カフェ・トイレ等	・ カフェや飲食できるスペースがほしい ・ トイレは洋式化してほしい ・ おむつ替え台が女子トイレ側にしかない
	その他	・ 木や草が多く、暗い感じがする ・ 全体的に閉鎖的なので、ドアを撤去して開放的な空間にしてほしい ・ 駐車場が狭いので、広くしてほしい ・ 駐車場は他の施設とまとめて1箇所にしてほしい



図 4-18 タウンミーティングの様子

3. 市民ワークショップ開催結果

(1) 開催概要

高校生から 50 歳までの、主に若年層と子育て世代の市民に、甲西図書館のよい点や改善点、リニューアル後の望ましい機能・空間・サービスについての意見を聴取するために、「甲西図書館リニューアル市民ワークショップ」を 2 回開催しました。

表 4-6 市民ワークショップ開催概要

項目	内容	
	第1回	第2回
テーマ	甲西図書館のよい点・改善点を考えよう	リニューアルした甲西図書館の機能、空間、サービスを考えよう
実施日時	令和 7 年 12 月 18 日 (木) 16:00~17:30	令和 7 年 12 月 25 日 (木) 16:00~17:30
実施場所	甲西図書館 2 階 視聴覚室	甲西図書館 2 階 視聴覚室
参加者	高校生 4 名・大人 6 名 合計 10 名	高校生 3 名・大人 7 名 合計 11 名

(2) 開催結果

① 第1回市民ワークショップ

甲西図書館のよい点として、イベントの工夫、蔵書の充実や電子書籍の提供、学習スペースの設置等、読書や勉強をするための環境は充実しているとの意見がありました。

一方、改善点として、選書や配架の工夫、青少年向けサービスの拡充、ICT の活用、スペースのゾーニングの工夫、親子や青少年が気軽に利用できるような雰囲気の醸成、カフェや飲食できるスペースの設置、トイレの改修、駐車場の拡充等の意見がありました。

表 4-7 第1回市民ワークショップの結果まとめ

項目	内容
よい点	サービス おはなし会 よかった／展示コーナーの企画展がよい／貸出期間が長い／りんごの棚があるなど様々な利用者へ対応することが考えられている／フリーWi-Fiが使える／石部と甲西の休館日を分けていていつでも使える
	資料 蔵書冊数が多い／児童書が充実、絵本が多い／雑誌が豊富／点字の本が多い／電子図書館がある
	施設・設備 学習スペースがある／学習スペースが広々している／児童コーナーの椅子がよい／座席が多く、くつろげる／YAコーナーがある／天井が高く開放感がある／開架室の見晴らしがよい
	雰囲気 静かで落ち着く／本を読む人にとっては静かで過ごしやすい／窓から緑がみえるのがよい／明るい
	立地 駅から徒歩圏内／甲西高校、甲西中学校から近い／公園が近い／文化ホールが近い（回遊性）

項目		内容
改善点	サービス	青少年にむけたサービスが少ない／移動図書館車の学校巡回復活を／Wi-Fiがつながりにくい／地域になじんでいないような気がする／開館時間を長く／休館日を週1日に／市民講座がもっと充実しているといい
	ICT	無人貸出機／スマホと図書館の接続／検索用パソコン増設／映画視聴ブース／映画配信サービス利用できるように
	資料	本のある場所がわかりづらい／入口からカウンター、書架への動線上にアピールが少ない／特設棚もっとやって／本を手にとろうという魅力づくりを／文庫が少ない／古い／ひみつシリーズ入れて／マンガ少ない／専門書もっと入れて
	開架スペース	児童コーナーとリスニング・新聞雑誌コーナーが近い／リスニングコーナーを調べものコーナーの近くに／YAコーナーが目立たない／まんがコーナーの位置がわかりづらい／新聞雑誌コーナーに入りづらい(年配のかたが多い)／案内板が小さくてわかりづらい／座席が少ない(特定の人が独占している)／しらべものコーナーに入りにくい／書架が少し高い
	児童コーナー	地べたに座って本を読めるスペースがない／絵本架が高く子どもの手が届かない／子どもが音読してよいように
	学習スペース	半個室化してほしい／机に仕切りを設置してほしい／座席を増設／ワークスペースとしても使いたい
	施設・設備	トイレが古い／幼児用トイレや授乳室がない／ベビーカー対応でない／階段が分かりにくく狭い・急
	居心地	館内で食事できるとよい／カフェスペース／コーヒーを飲みながら本を読めるスペース／サンルーム／ハンモック／外にベンチ／1階でにぎわいスペースと静かなスペースに分ける／車いす対応
	雰囲気	静かすぎる／静かすぎて中高生は居心地が悪くなることもあるかも／少し声を出していい場所があるとよい／緊張感がある／長時間は居づらい／堅いイメージ／用事がないと行きにくい／ふらっと立ち寄れる施設に／小さな子がいると騒がしくてはいけない気がする／(入口の)照明が暗い／雰囲気がちょっと重い／ちょっと暗い感じ／映えない／岐阜のメディアコスモスのような施設に
	駐車場	少ない／停めづらい／自転車スペースが入口から遠い
	立地	駅から少し離れている／道から建物が見えづらい／文化ホールと外観が似ているのでわかりづらい／図書館から遠い学区がある

② 第2回市民ワークショップ

リニューアルした甲西図書館に望むサービスとして、選書や配架の工夫、ICTを活用した利便性の向上、多様なイベントの開催等がありました。さらに、機能・施設として、親子で利用しやすいスペースの確保、青少年向けスペースの拡充、飲食や会話等ができる居心地のよい空間づくり、駐車場の拡張等の意見がありました。

表 4-8 第2回市民ワークショップの結果まとめ

項目	内容
サービス等	読みたい本が見つかる仕組み（POP、図書館や有名人のおすすめ本、交流会など）／本をジャンルごとに並べる／POPを置いて本を探しやすく／棚番号と請求記号のリンク／図書館のアプリを作って欲しい／図書館利用カードに借用中の本が印字されるとよい／自動貸出機の設置／返却ボックスの設置（駅・スーパーマーケット）／本の受取が駅やスーパーマーケットでできるように／予約システムの改善（在架予約対応）／移動図書館車（まつぞうくん）を全校に巡回／スマホの検索機能をわかりやすくする／バーチャル図書館／デジタルアーカイブへの参加／SNSを活用する／ボードゲームを置いてほしい／ゲーム！！
	資料 トレンドの本を置く／漫画を増やす（英語版・学習漫画含む）／赤本を置く／リクエストボックスを目立たせる（入口近くに）／電子図書館のPR／NHKアーカイブの視聴ができるように
	イベント 読み聞かせなどを積極的に行う／企画展示の種類を増やす／お泊り会の開催／作家のサイン会／市民提案型の講座の開催／コーナーごとのワークショップの開催／ビブリオトークの機会を作る／面白いレファレンスの発表／文化ホールイベントとのコラボ／学校とのコラボ／読書感想文（宿題）のお手伝い／図書館で脱出ゲームをする／コンサートの実施／イベントなどの周知を大々的に行う／公共施設にイベントのポスターを貼る
	運営 開館時間を長くする／20時まで／YA担当司書の配置／若者の意見を図書館運営に反映する仕組み／甲西か石部のどちらか1館を児童書専門図書館にする
機能・施設等	児童向け 子ども用の部屋／子ども用トイレの設置／児童コーナーの近くに子ども用トイレを／授乳室の設置（児童コーナー近く）／子どもがはだしで歩けるスペースの設置
	青少年向け YAコーナーを広げる／リスニングコーナーをYAコーナーにして窓際（書架を撤去）をテーブルに／YA文学の場所をわかりやすく／YAコーナーは隠れ家的に／ガラス張りの小会議室（学習室）の設置／ラーニングコモンスの設置／自習スペースに仕切り／学校のテスト期間や長期学休期間に合わせ学習スペースを増設／スマートフォンから学習スペースの予約ができるように
	一般向け 1Fの閲覧机を中央に置く／本棚を低くする／エレベーターを一般向けにする／早川鉄兵氏の案内板の設置／映画などの視聴スペースの設置／図書館敷地内に貸農園を作っては／わかりやすい案内看板（中・外）／防災ベンチの設置／
	居心地の向上 飲食スペース／若者のスペース／会話がしやすいスペース／児童コーナーから庭に出る扉を作って庭に遊具やカフェを／用事がなくても座っていただける椅子や空間／外向きに座れるベンチの設置（※現在はリスニング5席）／ハンモック／カフェ（コーヒー・アイスクリーム）／自動販売機の場所をわかりやすくする
	雰囲気 明るい空間／入り口を明るくする／階段を明るくして2階へ上がりやすく／イルミネーション／BGMを流す／ゆったりとした空間／館内で本を読みやすい雰囲気に／窓から緑が見えるように／木のぬくもり／センスの良い建物／声をかけやすく（職員が少なくて声をかけるのを遠慮してしまうので）／声をかけていただいて温かい雰囲気に
	駐車場 道路や駐車場の拡張／屋根付きの駐輪場を玄関近くに
	立地等 建物の近くにバス停があるとよい／建物が奥に立っているの、道沿いに移転する／文化ホールと似ているので区別できる外観に

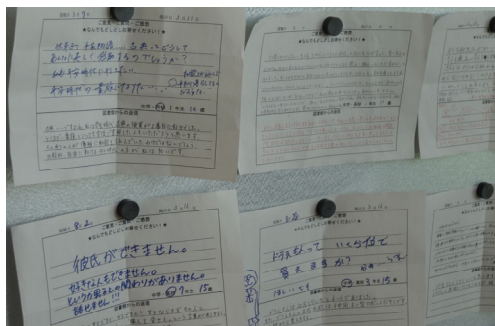
第5章 先進事例調査

市民アンケート調査、タウンミーティング、市民ワークショップの結果を踏まえ、リニューアル後の甲西図書館の機能・サービスの参考となると考えられる、本の見せ方の工夫、親子で利用しやすい環境、居心地のよい空間づくり、ICT の活用等の先進事例について調査しました。

表 5-1 先進事例調査結果

テーマ	内容
本の 見せ 方の 工夫 の 事例	利用者が興味をもつようなテーマに沿って本を配架するとともに、移動可能な本棚等を設け、本の見せ方を工夫しています。   札幌市図書・情報館(北海道札幌市)
	子どもが興味をもちそうな 12 のテーマに沿って、すべての本を面陳列するとともに、本の一文を視覚化したオブジェ等を設け、本の見せ方を工夫しています。   こども本の森 中之島(大阪府大阪市) 写真:伊東俊介
	「そだつ・くらす・はたらく・うみだす」の4つのテーマごとに本を配架し、本の背ラベルには、NDC 分類に加えて各テーマの棚番号を記載して、本を探しやすくしています。   鹿児島市立天文館図書館(鹿児島県鹿児島市)

テーマ	内容
親子で利用しやすい環境の事例	カラフルなクッション付きの書架を配置し、子どもたちが自由に読書を楽しむことができる環境を整えるとともに、託児室を併設し、子どもの一時預かりを実施しています。   海南市海南図書館「海南 nobinos」(和歌山県海南市)
	2階に乳幼児から小学校高学年向けのコミュニケーションライブラリー、地下2階に青少年向けのライブラリー、ラウンジ、卓球やボルダリング等ができるスタジオを融合させたティーンズスタジオがあり、子どもや若年層向けスペースが充実しています。   ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス(東京都武蔵野市)
	屋内子ども遊び場のキッズテントや、屋外にあるけやきの木を囲むウッドデッキを敷いたテラス等の子どもや若年層向けスペースを整備しています。   海老名市立有馬図書館(神奈川県海老名市)

テーマ	内容
心地のよい空間づくりの事例	映画・演劇・音楽等を鑑賞できるパフォーマンススペース等のにぎやかな空間と、静かに読書に集中できるラウンジ空間等、多様な用途を想定したスペースを整備しています。   豊橋市まちなか図書館(愛知県豊橋市)
	壁面にステンドグラスを施したり、木箱の本棚を置く等、親しみやすい雰囲気を醸成しています。   海老名市立有馬図書館(神奈川県海老名市)
	市民によるおすすめ本コーナーや、若年層の様々な声に司書が回答するコーナー等、市民とコミュニケーションを取り、市民参加を促進しています。   みんなのもり ぎふメディアコスモス(岐阜県岐阜市)

テーマ	内容
ICTの活用事例	利用者のプライバシーに配慮し、職員を介さずに利用者がセルフで本の貸出・返却をできる、自動貸出機・自動返却機を設置するとともに、館外に24時間予約本を受け取れる予約本受取機を設置しています。   安城市図書情報館「アンフォーレ」(愛知県安城市)
市や図書館の魅力発信の事例	隣接する公園で、屋外での音楽ライブ、トークショー等のイベント「Library Book Circus」を開催し、市民に向けて図書館の魅力を発信しています。   那須塩原市図書館みるる(栃木県那須塩原市) 本を通して人とつながることを目的に、商店や寺社等で展開する私設図書館と連携し、ライブラリーマップを公開するとともに、司書による市内の飲食店マップ等を公開し、市の魅力を発信しています。   みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜県岐阜市)

第6章 課題の整理

(1) 蔵書の充実と、本との出会いを創出する空間の構築

蔵書数や開架冊数は同規模自治体と比較して充実している一方、延床面積に対して蔵書数が多いことから、開架書架・閉架書庫ともに収容冊数に達しており、余裕がない状況となっています。また、市民アンケート調査やワークショップ等での市民意見にあったように、本を探しやすいように、配架を分かりやすくする工夫や、若年層のニーズを反映した蔵書収集等が求められます。

こうした状況を踏まえ、書架にゆとりを生み出す工夫をするとともに、本の見せ方を工夫し、利用者がより多くの本と出会い、自然に本を手にとれる環境を整備することが求められます。さらに、児童や若年層を含む多様な市民の関心に配慮し、幅広い市民にとって魅力的な蔵書の充実を図ることが求められます。

(2) より幅広い市民に届く図書館サービスの展開

各市民ニーズ調査の結果から、開館日や開館時間の拡大が求められています。現在は甲西図書館と石部図書館の2館が休館日を交互にカバーする体制となっています。今後は開館日・開館時間の拡大とともに、より多くの市民が図書館サービスにアクセスできるよう、ICT機器の活用や電子図書館の利用促進等、全域サービスを充実するとともに、読書環境の充実に向けて施策を進めていく必要があります。

加えて、来館者に向けては、より利用しやすい駐車場のあり方等を検討していくことが求められます。

(3) 市民それぞれの居場所となる空間づくり

各種市民ニーズ調査では、読書スペースや学習スペースについて一定割合の不満がみられたほか、飲食ができるスペースなどへの要望が多く見られました。

さらに、親子で利用しやすいスペースや、若年層の居場所となる環境等、年齢層や利用形態に応じた幅広い空間・設備があることや、トイレの整備や館全体のバリアフリー化を求める意見等がみられます。

利用者が気軽に図書館に立ち寄り、リラックスして時間を過ごせるよう、図書館全体の雰囲気をも明るく開放的にするとともに、静と動の音のゾーニングに配慮した空間構成や、長時間滞在にも対応できる環境づくりが求められます。

(4)市民とともに育つ図書館づくり

市民アンケート調査では、利用目的としてイベントへの参加が一定割合挙げられたほか、タウンミーティングでも、イベントや周辺施設と連携した取組みへの参加、趣味や市民活動の発表等を求める意見がみられ、本の閲覧・貸出だけでなく、図書館を活用したいという市民ニーズが伺えます。

館内にそうしたニーズに応えるスペースの整備を検討するとともに、森北公園や文化ホール等の周辺施設と連携し、市民が豊かな文化生活を実感できるような「憩いの文化ゾーン」全体の魅力向上となることが求められます。

第7章 甲西図書館の目指すすがた

1. 甲西図書館の将来像

甲西図書館は、市民が本と出会い、豊かな想像力を育む機会を創出するとともに、市民の誰もが気軽に訪れ、思い思いの時間を過ごしながら、自分の居場所を見つけることができる施設を目指します。

加えて、市民ひとりひとりがもっている向上心や探求心を開花させ、市民が生涯にわたって学び続けることを支援するとともに、市民が交流し、本市の魅力を再発見できる機会をつくります。

さらに、市内全域に図書館サービスを提供するために、ICT等を活用し、本市の読書活動を推進することにつながる取組みを行うとともに、森北公園や文化ホール等の周辺施設と連携し、「憩いの文化ゾーン」全体の魅力向上に寄与します。

2. サービス・施設等の今後の方向性

(1) 生涯学習の拠点としての蔵書の充実と、本との出会いを創出する空間の構築

【基本的な考え方】

図書館に来館した人に1人でも多く本を手にとってもらうために、蔵書の蓄積を活かしながら、年齢層、職業、ライフスタイル等の、それぞれのニーズを丁寧に吸い上げて多様な本を収集します。さらに、利用者と本との偶発的な出会いが生まれるように配架を工夫します。

加えて、子どもや若年層等、本市の将来を担う世代が、日常生活に本を活かせるよう、これらの世代向けの蔵書を充実します。

また、ICTを活用して利用者の利便性を向上させるとともに、利用者の関心傾向を踏まえたリコメンド等、出会いや発見につながる機能の充実を検討します。

取組みアイデア

- 本の面陳列やテーマ別配架等、利用者と本の出会い方を工夫
- あらゆる世代を意識した蔵書構成の見直し
- ICTを活用した検索やリコメンド機能の強化

(2) 利用しやすく、より幅広い市民に届く図書館サービスの展開

【基本的な考え方】

居住地やライフスタイル等の理由で、図書館利用が困難な市民にも図書館サービスを提供できるよう、従来の移動図書館や団体貸出に加えて、ICT を活用したサービスの提供や開館日・開館時間の見直し等を検討します。加えて、市内の公共施設と連携する等、市内全体の読書環境の充実に向けての取組みを進めます。

取組みアイデア

- 閉館時間にも館外で予約本が受け取れる予約本受取機の導入検討
- 開館日・開館時間の拡大検討
- 電子書籍の拡充
- スマートフォンを利用カードとして貸出・返却

(3) 市民それぞれの居場所、交流の場となる空間づくり

【基本的な考え方】

市民が本を読んだり、本を借りたりすること以外に、気軽に立ち寄り、思い思いの時間を過ごせるような、市民ひとりひとりの居場所としての機能を充実します。

寛いで時間を過ごしたり、親子で靴を脱いで座って本を読めたり、若年層が学びやコミュニケーションを深める場となるよう、居心地のよさを拡充します。

取組みアイデア

- 親子で靴を脱いで上がれるスペースの拡充
- 声を出してよいスペースと、静かに読書に集中できるスペースのゾーニング
- 若年層が自由に過ごせる YA コーナーの設置
- 飲食ができるスペースの設置の検討
- トイレの改修

(4)市民とともに育つ図書館づくり

【基本的な考え方】

市民があらためて本市のよさを認識し、主体的に本市について考えたり、関わったりできるよう、本市の情報を積極的に収集・発信するとともに、魅力的なイベントを開催するなどして、シビックプライドが醸成される取組みを行います。加えて、市民が本を通じてコミュニケーションできる機会をつくり、図書館を通して市民がつながる環境を整えます。

さらに、森北公園や文化ホールと一体となり、市民が屋外で本を読んだり、親子で遊びながら絵本に触れる等、「憩いの文化ゾーン」全体の魅力向上に主体的に関わります。加えて、居住地や年齢を問わず、市民が「憩いの文化ゾーン」を訪れやすく、移動しやすい環境に向けて駐車場の整備等を進めていく必要があります。

取組みアイデア

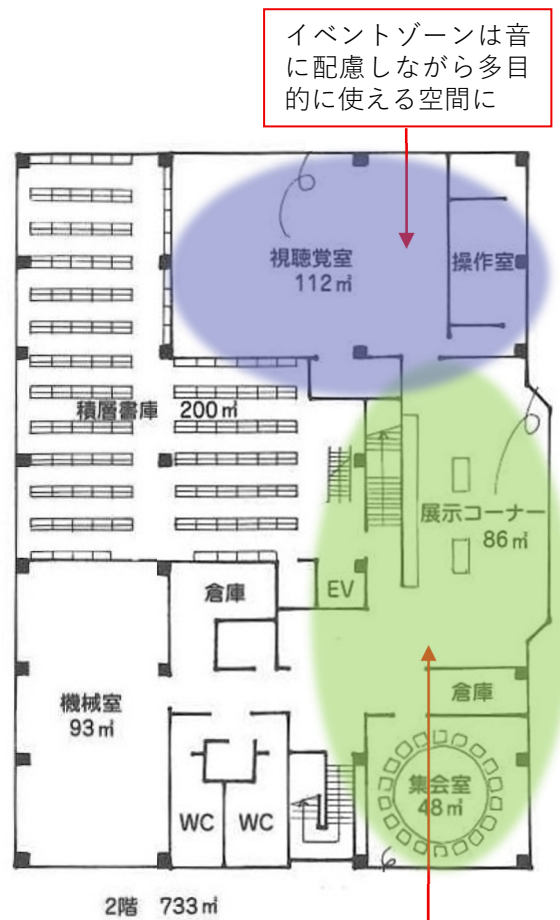
- 市民が図書館職員と協働で企画・開催できるイベント等の拡充
- 親子で参加できるような工作イベント等の開催
- 市民のおすすめ本コーナーや「ひと箱本棚⁴」の設置の検討
- 市民がおすすめ本を紹介する「ビブリオバトル⁵」や「ビブリオトーク⁶」の開催
- 図書館員による市内の飲食店・観光地の穴場マップの公開
- 市内に居住するクリエイター・職人等の講演会の開催
- 郷土史家等の専門家を交えたまち歩きイベントの開催

⁴ 市民が本棚1箱分を借りて、POPとともにおすすめ本等を展示するもの

⁵ 参加者がプレゼンテーション形式でおすすめ本を紹介し、他の参加者の投票によって最も読みたくなる本を選ぶ競技形式のイベント

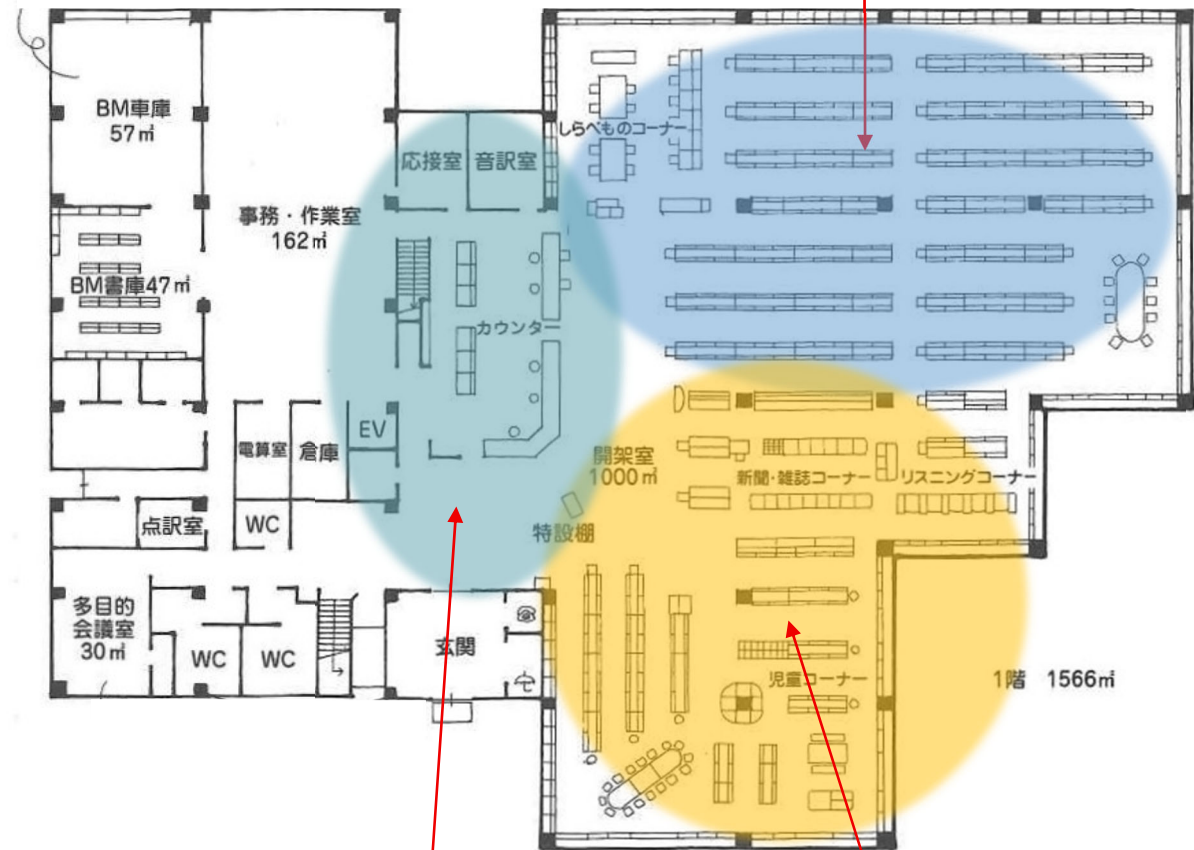
⁶ 参加者がおすすめ本を紹介するイベント

【図書館のゾーニング案】



イベントゾーンは音に配慮しながら多目的に使える空間に

学習・読書ゾーンとして学習席・閲覧席を拡充し、静かに勉強・読書できる空間に



一般書ゾーンは書架にゆとりをもたせる等、本との出会いが促進される空間に

玄関周辺を中心にフリースペースを設け、ゆったり過ごせる空間に

児童書ゾーンには、親子で靴を脱いで上がれるスペースを設置